モデル仕様書（那須塩原市学校開放スマート化業務　（予約システム導入・保守 ））

■概要

公共施設等予約システムは、利用者が公共施設等を利用する際に、オンライン上で施設の利用情報の確認・予約・決済等が可能なシステムです。
このシステムでは、施設の空き状況や予約状況がリアルタイムで把握でき、オンライン上で手続きが完結できることで、利用者の利便性向上が期待されます。同時に、職員が紙や手動で行っていた予約管理がデジタル化され、人的ミスの減少や業務負担の軽減が期待されます。

実装機能回答票（調達状況）	
事業者名	
サービス名	
契約年月日	

「要件」「詳細要件・補足説明」に対する対応可否と具体的な対応方法、補足事項などを記載。

↓事業者側で入力必須（実績報告時）↓

モデル仕様書・要件定義					モデル仕様書推奨機能		実装機能回答票（実装状況）	
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明				
大項目	中項目	小項目			必須機能	今後拡張が望まれる機能	対応可否	実装状況・対応状況を記載する欄
基本事項	サービス提供環境	機器環境	利用者及び管理者等の操作機器環境として、指定する機器環境に対応すること。	正規サポート中（セキュリティパッチ等が提供されている期間内）のバージョンが搭載されている機器に対応				
		ネットワーク環境	サービスを提供するネットワーク環境及び通信経路の暗号化について指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やネットワークセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	―				
		データ管理	データ管理環境について指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	サービス提供クラウド環境（データセンター内）は国内であること	○			
			データのバックアップに関して指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	・バックアップ環境：指定した場合を除き全て日本国内であること。 ・サイクル（間隔）：週次（日曜日） ・保有世代数（保有期間）：4世代（4週間分）	○			
			サービス利用者の端末故障時や機種変更時のデータ引継ぎが配慮がされていること。	―	○			
			個人情報の管理に関する対策を実施していること。	―	○			
	想定利用者数	サービス利用人数	想定されるサービス利用人数は右記の通りとする。	1000人	○			
		管理者機能利用人数	想定されるそれぞれの管理機能の利用人数は右記の通りとする。	50人	○			
	デザイン・操作性	デザイン・操作性	表示画面上の項目配置や色使い等、誰もが利用しやすいユニバーサルなデザインであること。また、利用者およびサービスを提供する管理者双方にとって、わかりやすい操作性が確保されていること。	―	○			
		アクセシビリティ	「JIS X8341-3:2016」等のアクセシビリティに配慮していること。		○			
		多言語対応	指定する言語に対応すること。	日本語	○			
	データ移行	―	現行システム（サービス）で保有するデータを、新システム（サービス）の初期データとして移行（登録）できること。			○		
	サービス終了時・契約満了時等の対応	保有データの提供	サービス開始後に利用者が入力した情報及び発注者が登録した情報のうち、発注者の情報管理権限を有する情報（発注者が提供を希望する情報）については、契約終了時に全て抽出し発注者に提供可能とすること。	―		○		
		保有データの消去等	サービスを終了若しくはサービス利用契約終了後は、速やかにシステムから消去し、そのエビデンスの提出や報告を行うこと。	―		○		
	利用規約等	利用規約への同意	サービスの初回利用時やサービスに重要な変更を行った際には、利用者に利用規約の内容を提示し、確認（同意）を取ることができること。	―	○			
		プライバシーポリシー	プライバシーポリシーを表示すること。	―	○			
サービス利用者向け機能	利用者登録	利用者アカウント登録・設定	利用者情報や利用者アカウントを登録・設定できること。	―	○			
		アカウント認証方法	二段階認証または多要素認証方法（再認証も含む）にも対応すること。	―	○			
			マイナンバーカードの公的個人認証サービスを用いたログインにも対応すること。	―	○			
		アカウント情報の修正	利用者自身がアカウント情報の修正を行えること。	―		○		
		アカウント情報の削除	利用者自身がアカウント情報の削除申請を行えること。	―		○		
	検索	―	施設の種類、設備、利用目的、施設の地区などの条件で施設情報や空き状況を検索できること。	―	○			
	施設情報・空き状況確認	施設情報の確認	施設を一覧で表示し、施設名、住所、連絡先などの施設情報を確認できること。また、施設情報はログインせずに確認できること。	―	○			
		空き状況の確認	施設の空き状況を確認できること。また、空き状況はログインせずに確認できること。	―	○			
	予約	予約申込	予約の申込・取消・変更、抽選申込等が可能であること。予約の申込等は、ログインした後に可能とすること。	―	○			
			施設情報や空き状況確認画面から予約申込機能に遷移できること。 なお、ログインしていない状態の場合は、ログインさせた後、予約申込機能に遷移すること。	―	○			
			予約申込の際は、利用施設、利用日時、利用目的、利用人数などを入力し、申込ができること。	―	○			
			複数のエリア・スペースや時間帯、利用日を同時に予約できること。	―	○			
			利用者情報や、過去の予約情報から転記する等、予約申込を補助する機能があること。	―	○			
		備品や設備等の予約	備品や設備（照明や冷暖房設備など）を併せて予約できること。	―	○			

		申込完了前確認	申込完了前に予約内容を確認できること。	—	○				
		料金表示	予約内容に応じた利用料が計算され表示されること。	—	○				
		予約状況確認	利用者が予約している内容を表示できること。	—	○				
		予約の取消・変更	予約のキャンセルや変更等が可能であること。	—	○				
	抽選申込	抽選申込	抽選対象となる施設への抽選申込みができること。	—	○				
		抽選状況確認/取消	抽選の申し込み内容の確認や取り消しができること。	—	○				
		抽選枠申込状況の確認	抽選枠ごとに抽選申込件数が確認できること。	—	○				
		抽選結果確認	抽選結果が確認できること。	—	○				
		当選後予約移行	当選した場合、自動的に予約確定処理を行うか、または予約確定の操作などが行えること。	—	○				
	決済	決済手段	利用料の決済について、オンライン決済が可能であること。	—	○				
		一括支払い	同一の利用者・団体等から複数の予約分の利用料をまとめて収納できること。	—	○				
	その他機能	お知らせ機能	利用者画面において、自治体や施設からの各種お知らせを表示できること。	—	○				
		様式ダウンロード	施設側で指定した許可書等の帳票をダウンロードできること。	—	○				
	利用者機能	操作説明	利用者に操作方法を示すことができること。	—	○				
		問い合わせ	問い合わせを行うことができること。	—	○				
管理者向け機能	管理者登録	アカウント登録・設定	管理者アカウントの登録・変更・停止・削除ができること。	—	○				
		アカウント認証方法	二段階認証または多要素認証方法（再認証も含む）にも対応すること。	—	○				
		ロール設定	管理アカウントごとのロール設定ができること。	—	○				
施設管理者向け機能	利用者の管理	利用者情報一覧画面	利用者情報を一覧表示できること。	—		○			
		利用者情報登録・管理	管理者システム上で、利用者・利用団体の登録・変更・削除が可能であること。	—	○				
			利用者の有効期限の設定および更新ができること。	—	○				
			利用者のシステム利用を一時的に停止できること。	—	○				
			同一名の団体・利用者の二重登録を防止できること。	—	○				
		利用者登録証発行	利用者登録証の発行・再発行が可能であること。		○				
	施設情報管理	施設情報管理機能	施設についての情報を登録・変更・削除ができること。	—	○				
			施設情報を変更する際は、変更した情報を適用する日程を事前に設定できること。	—	○				
		施設グループ登録・管理機能	施設のグループ区分を設定でき、複数の施設をグループごとに管理できること。	—	○				
			施設グループごとに閲覧・更新等の権限設定が可能であること。	—		○			
		公開・非公開設定	施設ごとに、公開区分（非公開、案内情報のみ公開、空き状況まで公開、予約受付等）の設定ができること。	—		○			
		備品・設備設定・管理	施設ごとに備品や冷暖房・照明等の設備の設定ができること。	—		○			
	貸出単位の管理	予約可能日時の設定・管理	施設の閉館日・休館日等のスケジュールを登録できること。	—	○				
			施設ごとに、予約枠数、枠ごとの時間範囲、個別の予約不可日時等を設定することができること。	—	○				
		貸出場所の設定・管理	施設ごとに貸出を行うエリア・スペース等の単位の設定ができること。	—	○				
		利用者別予約制限の設定	利用者区分や利用者個人毎に貸出利用可能な施設を設定できること。	—	○				
		予約区分管理	施設ごとに予約方法（ネット予約・窓口予約）や抽選の有無（有の場合、抽選期間、抽選日、確定期間）等を設定できること。	—	○				
		申込・申請項目設定	施設ごとに予約時に入力できる項目が設定できること。	—	○				
	予約制限の管理	予約制限の設定	施設ごとに予約申込・抽選申込可能な期間の設定が可能であること。	—	○				
			利用者属性（個人／団体や、市内／市外等）による予約・抽選の可否や予約申込期間を施設ごとに設定できること。	—	○				
			施設・期間ごとに予約申込件数の制限が可能であること。	—	○				
			施設ごとに最大・最小利用人数制限、1施設利用者あたりの予約回数制限が設定ができること。	—	○				
			連続した日数または時間の利用については上限を設定する等して制限できること。	—	○				
			施設ごとに変更及びキャンセル時受付期間を制限できること。	—	○				
			事前払いの予約に対して、設定された納付期限までに支払いが無い場合は自動でキャンセルすること。	—	○				
	予約状況確認	予約状況・抽選状況一覧	施設の予約状況について一覧で確認できること。また、条件検索なども行えること。	—	○				
			抽選予約の状況を一覧で確認できること。	—	○				
		予約検索	施設ごとや利用者ごとに過去の利用状況を検索できること。	—	○				
		予約の登録・変更・削除	予約情報の登録・変更・削除が可能であること。	—	○				
	抽選申込枠の管理	抽選申込設定	抽選予約に申込できる利用者属性やコマ数、予約件数などの制限ができること。	—	○				
	抽選処理	抽選当落判定	抽選を自動または手動で行い、当落判定できること。	—	○				
			抽選予約申込者に対し、抽選結果を通知ができること。	—	○				
	代行予約・優先予約	代行予約・優先予約	職員による予約の代行登録が行えること。代行入力の際には、登録を補助できる機能があること。	—	○				
			職員が代行登録中に、他の職員またはネット予約ができないよう、排他制御がかかること。	—	○				
			施設に設定された予約期間に関係なく管理者権限により予約が登録できること。	—	○				
			予約登録時及び予約取消時に受付者名の入力等ができ、後で誰が受け付けたかの確認ができること。	—	○				
		仮押さえ	利用者・利用内容等を特定しないで枠を押さえる仮押さえが可能であること。	—		○			
		予約審査	審査を経て予約確定する運用を可能とすること。可能の場合、審査・承認・承認取消が可能であること。	—	○				
		予約履歴	予約履歴（名称・日時等の情報）の確認が可能であること。	—	○				
	料金計算・収納に関する機能	料金計算の設定	施設ごとに施設の利用料や備品・設備の利用料が設定できること。	—	○				
			施設ごとに、曜日別、時間割別等に利用料の設定ができること。	—	○				
			施設ごとに、利用者属性や利用目的等による利用料の設定や加算減算の設定ができること。	—	○				
			延長料金の加算・設定ができること。	—	○				
			施設ごとに、休日料金や夜間料金など複数の料金を管理できること。	—	○				
			使用キャンセル料金を施設及び期間毎に設定できること。	—	○				

		料金計算	施設の利用料及び備品・設備等の利用料の計算が自動でできること。あわせて、自動計算で算出された利用料を修正できること。	—	○			
			施設毎に料金の端数処理の設定が出来ること。	—	○			
	料金計算・収納に関する機能	支払方法	対応する支払方法を設定できること。	—	○			
			クレジットカード払いを行う場合は、EMV 3-Dセキュアに対応していること。	—	○			
		収納管理	予約ごとに収納状況の確認、収納消込を行うことができること。	—	○			
			利用日を基準とした収納状況を検索し、一覧表示できること。	—		○		
			予約ごとに納付期限の設定ができること。	—	○			
		追徴・還付	追徴・還付の管理が可能であること。	—	○			
		還付・充当処理	利用料について、何らかの事由により調整を行う必要があった場合に、差額分の追加徴収や、還付、充当など、柔軟に処理できる機能を有すること。	—	○			
		減額・免除	施設ごとに利用料の減額または免除が可能であること。	—	○			
	利用の記録機能	受付・実績登録	利用実績を登録できること。	—	○			
	お知らせ・通知機能	施設からのお知らせ登録	施設ごとにお知らせを登録できること。また、表示期間を設定できること。	—	○			
		利用者への通知	施設からのお知らせや予約・キャンセル・変更、抽選申込、抽選結果などの通知を利用者に対して配信可能であること。	—		○		
		メールの通知設定機能	利用者に送信する各種通知の件名や文言を職員が設定できること。	—	○			
システム連携	スマートロック連携	スマートロック機能連携	スマートロック機能と連携できること。	—	○			
その他	統計機能	確認	システムに登録されている情報を集計処理を行い、施設ごとや利用者別などに統計情報を確認できること。	—	○			
			システム・サービスの運用状況や利用状況を定期又は任意の時点で確認できること。	—		○		
		データ出力機能	システムに登録されている各種情報や各画面機能等で処理した結果をCSVファイル形式またはExcel形式でデータ出力できること。	—	○			
	帳票出力・データ出力	帳票出力	施設ごとに、各種帳票のレイアウトや名称部分等の文言設定ができること。	—	○			
			その他、利用者登録情報や利用予定票などの各種帳票の印刷ができること。	—	○			
			帳票に印字する公印を施設ごとに登録管理できること。	—	○			
■自治体で独自に追加した要件								